かんざし ぜにがたクラウド

競合施設を多角的に分析

旅館・ホテルに調査・分析ツールの導入提案

宿泊業向けのソリューションサービスなどを手掛けるかんざし（本社・東京都千代田区、林垣恵太代表取締役）は、旅館・ホテル向けの競合調査・分析ツール「ぜにがたクラウド」の活用を宿泊事業者に提案している。競合施設の価格、口コミ、エリア別掲載順位など、多角的な調査・分析の結果を分かりやすく表示。コロナ禍を乗り切るため、競合施設の動向を瞬時に検知し、適切なタイミングで対策を打つことの重要度は増しており、収益改善につながるツールとして導入事例が増えている。

DX化で自社の収益改善分析に

▲管理画面のトップページ

ぜにがたクラウドは、OTA（オンライン・トラベル・エージェント）に参画している自社の競合となる施設を設定し、リアルタイムの価格調査、競合施設の口コミ収集、掲載順位の推移、日ごとの予約数の変動などをまとめて把握することで、自社の営業戦略に役立てることができる競合調査・分析ツールだ。

2017年9月に提供を開始したぜにがたクラウドを2020年7月に全面リニューアル。「今の価格をその場で確認できるみまわり機能」「競合施設の口コミを一気に読める分析機能」など、機能を大幅にアップデートした結果、「競合施設が多角的かつ簡単に見える」ツールとして導入事業者から高い評価を受けている。

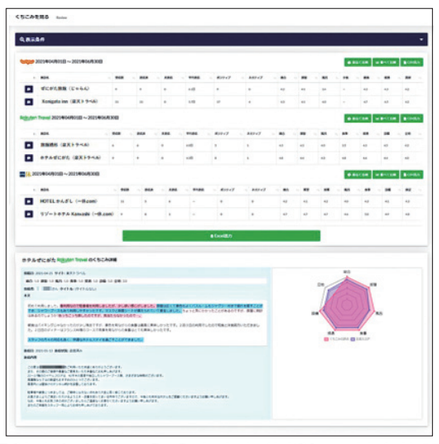
かんざしの林垣代表取締役は「新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、宿泊業界は前例のない苦境に見舞われ、これまでの販売戦略は全く当てにならない状況となった。こうした状況下だからこそ、ぜにがたクラウドを導入することで、DX（デジタルトランスフォーメーション）の実現が可能になるとともに、自社の収益改善分析に役立ててほしい。これまでマーケティングツールを使うことのなかった施設にも導入をお勧めしたい」と話している。

料金体系はフリープラン、ライトプラン、スタンダードプラン、プレミアムプランの四つ。プランは、利用できる機能や設定できる競合施設の枠数などで分かれている。

口コミ分析

OTAに寄せられた施設への口コミをぜにがたクラウド上に集約できる。競合施設の受信数や返信率、評点の確認が可能。取得した口コミはAI（人工知能）で分析され、ポジティブやネガティブといった判定が行われる。

評点だけではなく、口コミの内容や、施設からの返信文を閲覧することもできる。競合施設の口コミを確認することで、客観的な評価を把握し、自施設の特徴を再認識して、サービス、業務、品質の改善につなげることが目的だ。



投稿された口コミの内容を分析し、競合施設と比較できる。また、投稿された口コミ、施設からの返信文を閲覧できる

予約数の調査

予約数の推移では、日ごとの予約件数をグラフ化して確認できる。予約数に大幅な上昇が見られたときは、何かしらの要因が考えられるため、予約数の変動をきっかけに深掘りし、分析するといった利用方法が考えられる。「掲載順＆予約数推移グラフ」では、日ごとの掲載順位と予約数の推移を並べて確認できる。

▶期間と施設を指定して掲載順位と予約件数を確認できる

◀競合登録している施設の「掲載順位」「昨日の予約数」「フォトギャラリー」「口コミ件数」「口コミスコア」「直近3週間の口コミ集計」「直近3週間の最安値」「新着プラン」などをひと目で把握できる

機能紹介

競合施設の動向検知

常業務としている宿泊施設のウェブ担当者が、この画面を見て、昨日の予約数や掲載順位の動きを確認し、最安値に動きがないか、新着プランが販売されていたらその詳細を確認しておくといった、次の行動が自然と生まれるようにできている。分析ツールにありがちな、「何を調査すれば良いか分からない」がなくなる。

まとめて見る

「まとめて見る」は、競合施設に設定することで得た詳細な分析データをダッシュボードとして、まとめて把握できる。

直近3週間の最安値では、条件を設定することで、その条件に合った最安値を表示する。新着プランが出ている場合は、販売サイト先でその詳細を確認することもできる。

各OTAの競合調査を日常業務としている宿泊施設のウェブ担当者が、この画面を見て、昨日の予約数や掲載順位の動きを確認し、最安値に動きがないか、新着プランが販売されていたらその詳細を確認する。

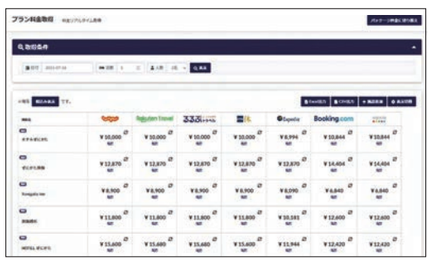
確認する手順は、トップページの「みまわり」を押すと、調べたい施設とサイトが表示される。日付、泊数、人数を指定すると、その時点の販売価格をまとめて取得することができる。

契約プランによって対応サイト数や、一度に見られる施設数に上限はあるが、「みまわり」で調べたい施設はいつでも変更できる。

また、直近のアップデートによって、DP（ダイナミック・パッケージ）の料金も取得することができる。

みまわり

ぜにがたクラウドが対応しているOTAのサイトは、▽じゃらん▽楽天トラベル▽るるぶ▽一休▽ベストリザーブ▽Expedia（エクスペディア）▽Booking（ブッキング）▽agoda（アゴダ）▽JTB▽近畿日本ツーリスト▽日本旅行―となっており、いつでもリアルタイムに最安値を調査できる。



▶日付、泊数、人数を指定して、現在の販売価格を複数サイトまとめて取得できる。また、その場で見たい施設を変更することもできる

最安値抽出

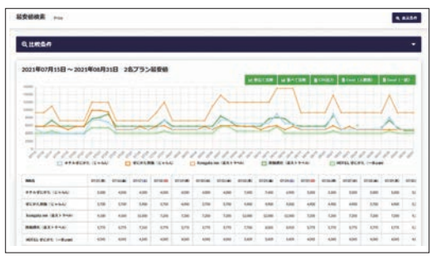
最安値抽出は、競合施設の値引きの状況や販売状況をまとめて把握することに役立つ機能で、グラフで表示されることにより視覚的にも把握しやすい。

条件を細かく設定できるのが特徴で、複数の人数帯をまとめて調査できる。シングルルームの価格が施設により部屋単価または人数単価に分かれている場合であっても、「1室、1名」と複数指定することで、条件から漏れることなく、調査が可能となっている。また、「連泊」や「早割」など、単語単位で除外条件を設定でき、設定した条件を保存できるので、デイリーで最安値をチェックする際に役立つ。

他に料金調査を行う機能として「料金表を作る」では、人数、期間、部屋タイプ、食事条件を指定してプランの料金表を作成できる。競合施設のプランと価格を調べることを目的としており、該当プランの料金や在庫の変動の履歴を確認できるので、自社のプランの価格設定を最適化する上で強い味方となる。

また、作成した料金表は価格設定されている人数帯を一括してExcel（エクセル）出力することも可能。

「クーポン抽出」機能では、クーポンの適用期間、利用条件、割引金額などを確認できる。



▶人数、期間、部屋タイプ、食事条件を設定して、複数の競合施設の最安値をグラフで表示する

掲載順位

トップページ「掲載順位を見る」から競合施設のサイト内における掲載順位をエリア単位で確認できる。上位表示を行う広告枠が区別されて表示されるので、競合施設のプロモーションも把握できる。さらに施設を指定することで日別の推移の確認が可能。掲載順位は日によって変動する場合があり、自施設を指定し客観的に見ることで、プロモーションの判断を行うことにも活用できる。「掲載順推移グラフ」では、自施設を含めて掲載順位を視覚的に確認することもできる。

かんざしニュース

対応ＯＴＡを追加、表示も改善

ぜにがたクラウドは、2021年６月のアップデートで、対応ＯＴＡに一休.comを追加した。また、「最安値抽出」を行った際に料金表の表示を従来のものとは別に、カレンダー型を選択可能にした。

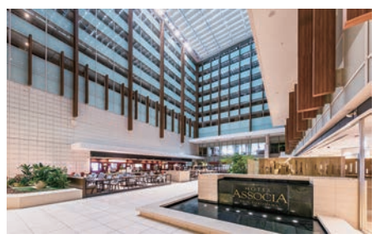
ＩＴ導入補助金の支援事業者に

かんざしは、中小サービス業などのＩＴ導入に補助金を交付する経済産業省の2020年度第3次補正予算「サービス等生産性向上ＩＴ導入支援事業」で、ＩＴ導入支援事業者に認定されている。詳細はかんざしホームページ（https://www.kanxashi.co.jp/）まで。

ぜにがたクラウド導入事例

ホテルアソシア新横浜

「強み」「弱み」を客観視



アトリウム

ホテルアソシア新横浜（神奈川県横浜市、全200室）は、ジェイアール東海ホテルズ運営のJR新横浜駅に直結するホテル。今年3月に「ぜにがたクラウド」を導入した。以前は同種機能を持つ他社システムを使っていたが、機能面でもコスト面でも優れている同システムをグループホテル全体で採用した。

同ホテル営業課支配人の川端崇氏は「レベニューマネージャーは、外的要因を含めた各種情報を把握した上で需要予測を立て、客室の販売価格を決めている。ぜにがたクラウドはそのためのさまざまな判断材料を提供してくれる」と話す。

特に、口コミ分析機能と予約数の一覧表示機能は、競合ホテルの状況を随時把握するのに役立っている。

口コミ分析では、投稿された内容をAI分析して表示。「自施設と競合施設に対する『お客様の声』を比較して確認することで、自分たちの『強み』と『弱み』を客観視できる」（同氏）。

予約数の一覧表示では、自施設と各競合施設の日別予約数を、表とグラフで確認することができる。「数値の推移をグラフで一覧確認できるため、実用的で助かっている」という。

システムの操作性については「マニュアルを読まなくても直感的に操作できる。ユーザーの使い勝手を良く考えて設計されていると感じる」と絶賛している。

カフーリゾートフチャク コンド・ホテル

販売戦略の機動性向上

ホテルの外観

カフーリゾートフチャク コンド・ホテル（沖縄県恩納村、全333室）は、約3年前に他社システムからぜにがたクラウドに乗り換えた。同ホテルのWEBセールス上席支配人の池田健児氏は「データ抽出スピードが格段に速く、業務の効率化につながっている。マーケティング作業の時間的な生産性が以前より80％ぐらいアップした」と話す。

県内競合施設10軒の部屋タイプごとの料金、宿泊プランごとの料金をモニターすることができるため、機動性の高い販売戦略を立てるのに役立っている。

昨年7月の同システムの全面刷新では、各OTAのエリア別掲載ランキングを確認できる機能が追加された。「OTAサイトは、予約が動いているホテル、人気の高いホテルの掲載順位が上がるようになっており、順位は常に変動する。この機能により、マーケットの動きをリアルタイムにつかむことができるようになった」（同氏）。

池田氏はグローバルホテルチェーンの出身。グローバルチェーンのシステムにも競合施設の料金チェックシステムが組み込まれていたが、「実際の状況判断から乖離した極端なダイナミックプライシングを自動提示してくるケースもあった」という。販売価格の設定は自施設の過去と現在の販売データを基本に、競合施設の動きを常に察知しながら行っている。

ぜにがたクラウドは
ソリューションサービスチームが
ご案内いたします

機能の詳細や料金形態　https://www.xenigata.com/

競合一括見えるツール
ぜにがたクラウド

＼詳しい情報はこちら！／
ぜにがたクラウド　見える
ぜにがたクラウド商品サイト
https://www.xenigata.com

リアルタイムの最安値調査
今スグ知りたい最安値！簡単操作で瞬時に対策！

くちこみまとめ読み
他社の評価から見えてくる自社のサービス、業務の改善ポイント！

販売サイトの掲載順位＆予約件数調査
自動追尾で気になる競合施設の掲載順位や予約数を見える化します！

競合施設のプラン調査
新着プランを自動で通知。ルーティンワークを効率化！

競合施設の情報まとめ見
直近の情報をダッシュボードで一覧表示。知りたい情報はここでキャッチ！

「かんざしシリーズ」は全国5,000超の累計導入実績があるWeb管理業務効率化ツールです。
かんざしクラウド　くちこみクラウド　クラウド版ジャンジーン　KANXASHI WEDDING　Cloud PMS　SHOWBY

kanxashi
経済産業省　IT導入支援事業　認定企業
株式会社かんざし　www.kanxashi.co.jp
東京都千代田区神田神保町3-2-6丸元ビル3F TEL.03-6261-7447

地方創生SDGs 官民連携プラットフォーム
私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。